



HICTA

九州視察研修 実施概要と旅程案内

2024道外視察研修 概要



ラピダスが千歳市に自然に囲まれた半導体工場を建てる
(イメージ、作図協力:鹿島)

ハコだけできても、ヒトがいなければ工場は動かない。ラピダス進出を巡り半導体人材の育成が課題となる。台湾積体回路製造 (TSMC) が進出する熊本県や九州の先例を参考にしながら、北海道内の高等専門学校 (高専) や大学は急ピッチで準備を進める。
2023年6月1日 日本経済新聞

北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン【概要版】

第1章 産業の現状

- 半導体の製造、研究、人材育成等が一括となった統合拠点を実現するとともに、食や観光、再生可能エネルギーなど本道の強みである産業振興に資する、本道型半導体産業の発展に向けて、半導体産業を軸とした産業振興策を推進する。
- 【目標】 2024年度から2032年度の10年間 ※当初5年間は重点期間とし、機動的な調整を最大で実施可能

第2章 次世代半導体の取組

1 社会経済情勢の変化

- 2019年頃から拡大した半導体の需要は、世界的に半導体不足を招き、半導体の製造、研究、人材育成等が一括となった統合拠点を推進する。
- 【目標】 「半導体・デジタル産業」を軸とした産業振興策を推進する。

2 次世代半導体の取組

- 次世代半導体は、様々な分野での応用が期待されており、その重要性はますます高まると見込まれる。
- 【目標】 「次世代半導体」を軸とした産業振興策を推進する。

3 次世代半導体の取組

- 次世代半導体の取組は、半導体産業の発展に資する。
- 【目標】 2025年度から2032年度の10年間 ※当初5年間は重点期間とし、機動的な調整を最大で実施可能

4 北海道デジタルパークの取組

- ラピダスが千歳市において製造拠点を整備し、半導体やデジタル関連産業の発展を促す。
- 【目標】 2025年度から2032年度の10年間 ※当初5年間は重点期間とし、機動的な調整を最大で実施可能

5 進捗への効果的な取組

- 半導体産業を軸としたデジタル産業の発展を促す。
- 【目標】 2025年度から2032年度の10年間 ※当初5年間は重点期間とし、機動的な調整を最大で実施可能

第3章 産業の現状

1 半導体関連産業の取組

- 2025年のイノボイノベーション戦略、2025年度から2032年度の10年間 ※当初5年間は重点期間とし、機動的な調整を最大で実施可能

2 デジタル関連産業の取組

- 2025年度から2032年度の10年間 ※当初5年間は重点期間とし、機動的な調整を最大で実施可能

4 人材育成の取組

- 2025年度から2032年度の10年間 ※当初5年間は重点期間とし、機動的な調整を最大で実施可能

5 進捗への効果的な取組

- 2025年度から2032年度の10年間 ※当初5年間は重点期間とし、機動的な調整を最大で実施可能

今後の検討事項

- ラピダスの進出に伴う半導体関連産業の発展の取組、デジタル産業を軸とした産業振興策の推進の取組を注視しながら、要人の対応に必要となるインフラ整備等に関する課題について、関係機関と連携して検討する。

1 進捗管理と実施体制

- 本ビジョンの進捗管理は、北海道次世代半導体産業立地推進会議で実施する。
- 本ビジョンの推進に資する行政や（一社）北海道産業振興機構（ANIC）をはじめとする関係団体、企業、教育機関、交通機関等と連携し、関係者の理解と共感を醸成する。
- 本ビジョンの進捗管理の取組状況を定期的に把握し、公表する。

2 目標値

目標値	目標	目標値
目標1	① 半導体関連産業の取組	183.162億円 (2025)
目標2	② 半導体関連産業の取組	1.7万人 (2025)
目標3	③ 大学・高専・短大に半導体に関する人材育成の取組	200人 (2025)
目標4	④ 半導体関連産業の取組	1.11億 (2025)
目標5	⑤ 半導体関連産業の取組	12,607人 (2025)
目標6	⑥ 道立上級専門学校・大学・高専の設置計画	大学: 20% (2025)
目標7	⑦ 半導体関連産業の取組	大学: 25% (2025)
目標8	⑧ 半導体関連産業の取組	183.162億円 (2025)



福岡県情報サービス産業協会 (FISA) の取組み、熊本県、菊陽町などの取組み や セミコンテクノパークの視察 にて、現地の状況を直接学ぶと同時に、今後の情産協間の交流 につなげる

日程 : 2024年11月21日(木)~11月23日(土)
行程 : 11月21日(木)

札幌→福岡空港 (推奨 JAL千歳10:55-福岡13:35)
ホテルチェックイン (ホテル法華クラブ福岡)
16:00 FISA情報交換会リファレンス大博多ビル貸会議室
17:30 交流イベント 博多前炉ばた一承 福岡泊

11月22日(金) 8:30出発 (バス移動)
ホテル→博多駅→セミコンテクノパーク見学
→昼食 (城見櫓) →ホテルチェックイン (リッチモンドホテル熊本新市街)
→KISIA合同講演会・懇親会 15時-19時30分予定 (ニューホテル熊本) 熊本泊

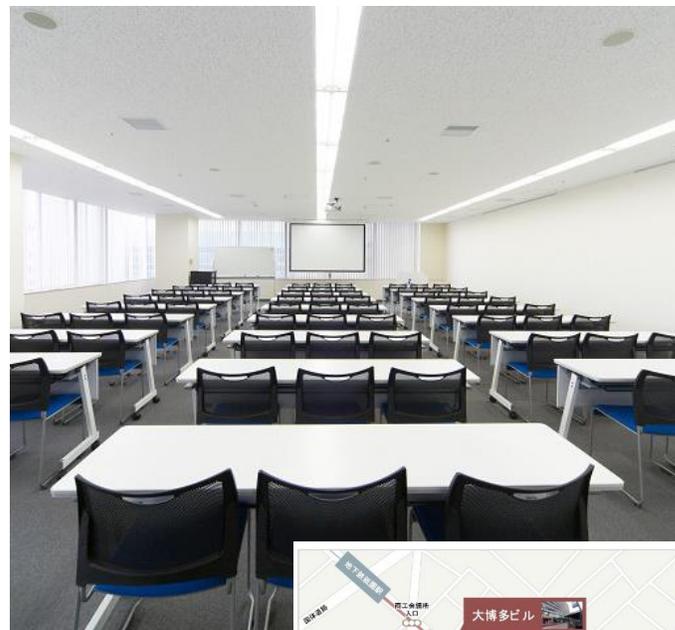
11月23日(土)
ゴルフ(肥後サンバレーカントリークラブ) & 観光
熊本空港 (推奨 JAL熊本17:45-羽田-新千歳22:10) 新千歳
(ゴルフはKISIA・FISAの方も参加予定)

2024道外視察研修 会場情報

11月21日（木） 宿泊先および意見交換会会場・懇親会会場



宿泊先
ホテル法華クラブ福岡



意見交換
リファレンス
大博多ビル
貸会議室



懇親会
博多前炉ばた一承

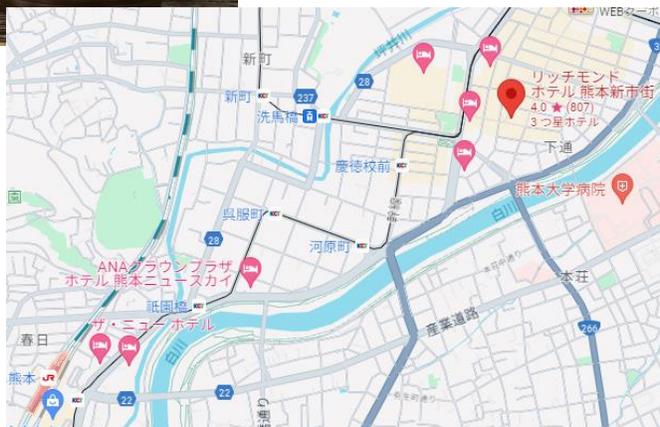


2024道外視察研修 会場情報

11月22日（木）宿泊先および講演会・懇親会会場



宿泊先
リッチモンドホテル
熊本新市街



講演会・懇親会
ニューホテル熊本



11月22日（金）講演会（KISIA & HICTAの取組紹介） @ニューホテル熊本

KISIA講演者



熊本県産業振興顧問
今村 徹 氏

九州において半導体産業に最も高い知見をお持ちの方ということでKISIAよりご紹介を頂き、講演依頼しております。

今村徹氏のご経歴

九州大学工学部卒

2005年: NEC九州 (株)代表取締役社長

2010年: ルネサスセミコンダクタ九州・山口 (株) 代表取締役社長

2013年: 熊本県産業政策顧問

2014年: 熊本県産業技術センター所長

現在 熊本県産業振興顧問

熊本県プロフェッショナル人材戦略拠点マネージャー

2024道外視察研修 オプション

11月23日（土）ゴルフ&観光

ゴルフ



肥後サンバレーカントリークラブ
熊本県阿蘇郡西原村鳥子3415

熊本空港まで、約25分

8時31分スタート
(OUT4組、IN4組) セルフ

観光

数鹿流（すぎる）崩の碑展望所・震災ミュージアムKIOKU



KIOKU→【阿蘇五岳景観ポイント】道の駅 あそ望の郷くぎの



道の駅 あそ望の郷くぎの→白川水源・白水乃蔵（昼食）



白川水源・白水乃蔵（昼食）→草千里ヶ浜・阿蘇山火口→阿蘇神社

